

誰一人取り残さないための学力向上アクションプラン

令和 7 年 5 月 1 日現在 江戸川区立下鎌田東小学校

全国学力・学習状況調査 A・B層の割合		
年度	国語	算数
令和 8 年度の目標	58.5%	58.5%
令和 7 年度の目標	57.5%	57.5%
令和 6 年度の結果	55.5%	41.9%
令和 5 年度の結果	58.5%	56.6%

令和 6 年度江戸川区学力調査結果 A・B層の割合		
学年	国語	算数
第 6 学年	49.3%	49.4%
第 5 学年	34.3%	32.9%
第 4 学年	28.8%	15.2%
第 3 学年	40.0%	33.1%

	目標達成に向けた取組		
	教員の指導力向上	基礎学力の保障	学習習慣の確立
学校全体の取組	○校内研究の重点「読む力の育成」 ○江戸川区「国語・算数授業スタンダード」 を基本とした授業 ○読書科の充実 ・学習・情報ステーションとしての学校図書館の活用 ・探求的な学習の取組 ○一人1台端末の効果的な活用 ・I C T 活用の取組の共有や研修の実施	○デジタルドリルの活用 ・授業、朝学習、家庭学習等での活用 ・江戸川っ子study week!の取組 ・長期休業中の課題 ○江戸川区学力定着度調査の活用 ・調査結果の指導方法工夫・改善への活用 ○よむYOMUワークシートの活用	○家庭との連携 ・家庭学習でのデジタルドリルの活用 ・「江戸川っ子study week!」を契機とした家庭学習の習慣付けの推進 ・「学年×10分+10分」の家庭学習時間の推奨 ・東っ子タブルール、えどタブルールの周知、徹底
特に支援が必要な児童・生徒への手だて	○授業のユニバーサルデザイン ・どの児童にも取り組みやすい環境整備	○補習教室の活用 ・児童の課題に応じた学習への取組	○個に応じた課題 ・家庭と連携した、課題の量の調節や別課題の準備
成果指標	○全国学力・学習状況調査 「授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた。」に肯定的な回答80%以上	○江戸川区学力調査 A・B層の割合 国語・算数それぞれ50%以上	○全国学力・学習状況調査 「授業時間以外の平日1日あたりの勉強時間が1時間以上」の回答60%以上